

徹底・挑戦・進化

城川中だより

令和5年5月29日（月）発行

「負けや失敗から学ぶ」

校長 小川 英志

前任校での話。1年生が1名入学してきました。全校8名の小学校にとっては貴重な新入生です。4月の1年生を迎える会で、全校でカルタをしたのですが、上級生は、1年生が札を取れるように分からないふりをしたり、1年生にヒントを与えたりしていました。ところが3年生のAさんは、まさに真剣勝負で次々と札を取っていきます。結果、Aさんが1番多く札を取り、1年生は2番でした。1年生は1番になれなかったことに少し涙ぐんでいましたが、その1年生の姿を見て6年生がAさんにいった言葉が、「Aさん空気読んで」でした。この場合、6年生とAさんの行動どちらが正しかったでしょうか。

子供は、自分もできるようになりたい、もっと上達したい、こんなことをやってみたいという向上心や好奇心を誰もが持っています。その向上心や好奇心に対し、周りや私たち大人は真剣に向き合い、相手をしないといけません。また、大人は、つつい失敗しない方法を教えてしまいがちですが、それから得る成功は、本当の成功体験ではありません。失敗の経験から自分で考え、何度もチャレンジして、ようやくつかみ取るのが本当の成功体験です。子供たちには、自分の力で困難を乗り越えていこうとする生きる力を身に付けるために、失敗や負ける経験を、今のうちにたくさんしてほしいと思います。前任校の例における1年生の負けの体験は、きっと「次は勝ちたい」という意欲につながったのではないかと思います。

さて、30・31日は、いよいよ市総体です。本校から出場する選手は、それぞれの思いを持って大会に臨みます。結果、優勝という成功体験をする選手もいるでしょう。また、県大会への出場権を獲得する選手もいるでしょう。その選手は、次の県大会に向けて、新たな目標を掲げ、さらに大きく成長してほしいと思います。その他の選手は敗者となります。しかし、大切なのは、「負け」の経験から何を学び、今後はどうつなげていくかです。子供たちには、このプロセスを大事にして、将来の成功者になってほしいと思います。

教育目標

「ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かでたくましい城川の子」を育てる。

自主・創造・共生

6月 行事予定表

日	曜	行事等	給食	SB
1	木	専門・中央委員会 SC 来校	○	17:50
2	金		○	16:00 17:50
3	土			部活動便
4	日	PTA草刈作業		
5	月		○	16:00 17:50
6	火	管理主事・市教委合同学校訪問 生徒総会 JRC登録式	○	16:00 17:50
7	水	部活動休養日	○	15:40
8	木	SC 来校	○	16:00 17:50
9	金		○	16:00 17:50
10	土			部活動便
11	日			
12	月		○	16:00 17:50
13	火	モアレ検査	○	16:00 17:50
14	水	市陸上大会 部活動休養日	×	11:45
15	木	市陸上大会予備日(要弁当) SC 来校 家庭学習充実週間(～21日)	×	15:40
16	金		○	15:40
17	土			
18	日			
19	月		○	15:40
20	火	職員会	○	14:40
21	水		○	15:40
22	木	SC 来校	○	16:00 17:50
23	金		○	16:00 17:50
24	土			部活動便
25	日	人権の集い(城川中) 部活動休養日	×	16:20
26	月	繰替休業日		
27	火	仲間づくり集会	○	16:00 17:50
28	水		○	16:00 17:50
29	木	SC 来校	○	16:00 17:50
30	金	地区懇談会(城川中) 19:00～	○	16:00 17:50

※ 市総体後のバス便は、あくまで予定です。

市総体に向けての意気込み

野球部主将：矢野 稜真 さん

城川中学校野球部は、総体に出場する三年生はいません。合同チームを組んでいる野村・三瓶のチームメイトと一緒に、悔いのない試合をしたいです。僕はまだ、ショートバウンドや大きな外野フライを取ることが苦手です。練習をたくさんして、苦手なプレーや試合に必要な動きにチャレンジしていきます。今できることにも磨きをかけられたら嬉しいです。練習をして、野村や三瓶の同級生くらいうまくなれたらいいなと思います。そして、試合に出られるようになりたいです。総体の当日、試合に出られなくても、何かを学んで帰れたらいいなと思います。総体のために、いろいろな学校と練習試合をしてきました。当日はその成果を発揮して、宇和中学校野球部に勝ちたいです。



柔道部主将：川原 幸也 さん

市総体に向けて柔道部のキャプテンとして大切にしてきたものが三つあります。それは、「指示する力」「行動する力」「考える力」です。なぜなら僕は、二年生の時の市総体で部員にうまく指示を出すことができず、ちゃんと動くことができなかったからです。でも、先生方にアドバイスをいただきながら、どういうふうにしたらいいのかなどを考え、いろいろ自分なりに答えを出したりしました。そして、ついに自分の答えを見つけました。時には悩んだり、ダメなのかなあと思ったりしたことがあります。でも先生方やいろいろな人たちにアドバイスをいただいたりしてここまでたどり着いたので、しっかり「指示する力」「行動する力」「考える力」を発揮してがんばります。



卓球部主将：木下 登桃子 さん

卓球部は今まで、試合形式や基礎などを重点的に取り組んできました。練習試合などで特に多いミスや改善点はすぐに直し、次につなげられるように練習に励んできました。

市総体は、三年生最後の大会になります。悔いが残らないよう、一生懸命頑張ります。卓球部には二つ目標があります。一つ目は、「最後まであきらめず、点を獲ること」です。点差があっても、逆転のチャンスをねらい、最後まであきらめません。二つ目は、



「対戦相手に敬意を払って戦うこと」です。城川中のイメージが私達で決まるので、気を引き締めていきます。

この二つの目標を達成し、気持ち良く市総体を終わりたいです。市総体に向け、練習を頑張っていきます。

ソフトテニス部主将：山内 華乃音 さん

ソフトテニス部の目標は、悔いのない自分たちのプレーをすることです。練習が大変でしんどい時もありました。しかし、みんなで励まし合い、練習してきました。試合で、自分達の思い描いているテニスをする事ができず、何度も壁にぶつかってきました。それでも、その壁を乗り越えてきた城中ソフトテニス部は強いです。辛くてめげそうになったこと、仲間と一緒に練習してきたこと全て、総体では「自信」に変えてプレーしたいです。努力してきたことは絶対に無駄じゃないと胸を張って言えるように全員で心を一つにして頑張ります。城川中ソフトテニス部の応援をお願いします。



.....

//////////////////// 編集後記 //////////////////////

3年前は市総体をはじめ、全国大会へと続く県総体、文化部のコンクールなども中止となりました。その前の3月より練習試合が全くできなくなり、その上、市総体の中止が決まりました。目標を持って頑張ってきた3年生部員にどのような声を掛ければいいのか、とても悩みました。しかしながら彼らは、最後までひたむきに練習に取り組み、保護者、指導者、先輩、仲間感謝の言葉を残しながら部活動を引退しました。勝ち負けでは決まらない「本当の強さ」が彼らに備わっていました。長年、部活動に携わってきた身ですが、「部活動とは何であるか」ということを教わった気がしました。

市総体は、3年生にとって部活動の集大成であり、私は、部活動の卒業式のように感じています。

勝負の世界ですから、思うようにならないことや結果に満足できないこともあるでしょう。そのような時にこそ、選手として、人として、真価が問われているように思えてなりません。

「心・技・体」今までのすべてを悔いなく発揮してください。応援しています。もちろん1・2年生も。

